
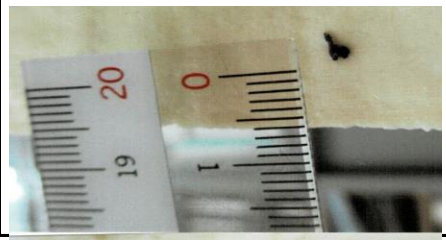






保育園異物混入一覧(令和3年)

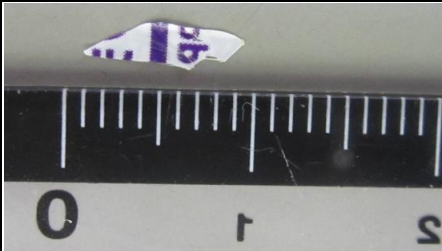
(R3.8~)

資料5

1. 未然防止できたケース

日付	保育園	混入食材	異物	混入状況	写真
8/5	こたか	すりごま	原料由来の植物片	製造過程で混入	
8/31	ねむの木	豆腐	コゲ	製造過程で混入	 
9/27	東	切干大根	髪の毛	製造過程で混入	
10/19	彦名	すこやかロール	コゲのようなもの	製造過程で混入	
10/20	宇田川	お茶	髪の毛	検食時に発見	 

## 2. 事故となったケース

日付	保育園	混入食材	異物	混入状況	写真
9/6	あがた	清汁	包装テープ	包装テープ等はハサミを用いて切れ端が発生しないように注意の上切り、その後必ず切り口確認を行うことを怠ったこと、その後の目視確認不足のため混入したまま提供となった。	

## 保育園事故一覧(異物混入以外)

### 1. 未然に防止できたケース

日付	保育園	内容	原因	今後の対策
10/6	宇田川	検食時、アレルギー対応児の代替お菓子の色が通常と異なることに園長が気づいた。	原因は調査中であるが、お菓子の外袋を開封後1か月弱経過していたこと、気温が高い時期でもあったためカビが生えた可能性がある。	外袋を開封後は、賞味期限に関わらず、2週間程度で使い切るようにする。お菓子を準備する際に品質等の確認を行うようにする。